



2025年日本国際博覧会協会
担当局長(中小企業・地域連携)

よしまさ
堺井 啓公さん

1990年に通商産業省(現経済産業省)入省。2013年に経済産業省商務流通保安グループ博覧会推進室長兼博覧会国際事務局日本政府代表兼ミラノ博日本政府副代表として、事前の企画立案から本番までの諸調整などをリードした。その後内閣府地方創生推進事務局総括参事官、(独)中小企業基盤整備機構理事などを経て、2020年に2025年日本国際博覧会協会に出向し、2023年4月より現職。



日本一の大阪万博グッズ收集家

白井 達郎さん

小6の頃、大阪万博関連の新聞記事を切り抜きはじめて以来、60年近くにわたって万博関連の資料を収集する。大阪万博が開催された1970年は、夏休みに会場でアルバイトをしながら資料・グッズを収集。万博終了後もグッズ集めは続き、10,000点を超えるコレクションとなる。2002年には、現存していたウルグアイパビリオンを買い受け自宅に移設し、万博ミュージアムを開館した(現在は閉鎖)。

白井 お話を聞いているだけでワクワクしてきます!

1日たりとも同じ日がない!

堺井 開催期間は184日ありますが、会場内には10を超えるイベント会場があり、毎日のように違うイベントが展開されます。代表的なものでいえば「ナショナルデー」。公式参加国がその国の文化・芸術・芸能などを発表する場です。それ以外にも、一般の方や各地域の自治体を全国から募り、世界に向けて発信したいものを表現してもらいます。

また今回の万博は、水上ショーやプロジェクションマッピング、花火、無数のドローンが光と振り付けて魅了するドローンショーなど、夜のエンターテインメントも非常に充実していますのでご期待ください。それから、会場内のレストランなどで提供される、各国の食事も要注目ですよ。

…とにかく、いつ来ても毎回何か新しいものを見られるチャンスにあふれているので、期間中はぜひ何度も来場してほしいですね。

大阪・関西万博で楽しみにしていること

一さてお二人は、今度の万博ではどんなことを楽しみにされていますか?

白井 たとえばサウジアラビア館は、どの万博でも毎回、人気のパビリオンなので、同国の料理を調べたりしてみたのですが…。ホントに、聞いたこともないような料理がたくさんあるんですよ。で、その写真を見ながら「これ食べてみたいな…」なんて考えるだけで、本当に待ち遠しくて仕方ありません。

堺井 我々、主催者側の人間として楽しみなのは、無事に開幕を迎えることですね。コロナ禍で分断された世界がまた一つになる。今回の万博は、その最大のきっかけになると考えています。

そして来年の開幕に向け、準備は着々と進んでいます。「リング」もかなりできていますし、整地もほぼ終わっていて、あとはパビリオンが建つのを待つだけという状態。また、我々万博協会も、800人のメンバーが「一生に一度あるかないかの大イベントに関わっている」という誇りを胸に、フル稼働でさまざまな調整や準備を行っているところです。なので、それらがすべて整い、開幕を迎える瞬間というのが、今一番の大きな楽しみです。

白井 実は、もうすぐ開幕まで残り1年ということで、70年万博の際の、開幕1年前の新聞を持ってきました。一部では「本番に間に合うのか?」との声が聞かれたりもしますが…この写真を見てもらうと、現在の会場の様子と大差ないのがわかると思います。この状態から1年後、当時の技術で間に合ったわけですから、私はまったく心配していませんよ(笑)



白井さんのコレクションより「毎日新聞 昭和44年3月15日掲載」

知っていればトクになることなど

一さて、昨年の11月30日からは前売券も発売されています。お得なチケットについての情報や、チケット購入後、実際に会場に行くにあたっての注意点などありましたら教えてください。

堺井 まず今回、「通期パス」というのを用意させてもらっています。

白井 嬉しい! 70年万博の際にはなかったものですね。

堺井 そうなんです。これは何度も来たいという方にとてもお得なチケットで、18歳以上の大人だと3万円という価格設定です。基本となる会期中販売の一日券が7,500円ですから、半年の開催期間中4回来場いただければペイでき、あとは来られた回数分だけお得になるというすぐれものです。

一ちなみに、子どもさんにとってかなりお得感のある価格設定になっているとか

堺井 ええ、そうですね。12~17歳の「中人」は大人の半額ほどですが、4~11歳の「小人」に関しては大人の約4分の1。先ほど例に出した会期中販売の一日券だと、1,800円でご購入いただけます。やはり、未来を担う若い人たちにできるだけたくさん来場してもらい、我々がめざす未来社会を体感していただきたいですから。同じ理由から大阪府では、府内に居住または在学している4歳から高校生までの方を、最低1回は無料で招待することが決定しています。

一とても有意義な体験をしてもらえそうですね。

堺井 はい、そう期待します。それから前売り券に関してですが、開幕後2週間以内(4/13~4/26)の来場が条件の一日券、「開幕券」が4,000円で、同じく開幕後3か月以内(4/13~7/18)の来場が条件の「前期券」が5,000円でお求めいただけます。これらも会期中販売のチケットに比べてずいぶんお得なので、ぜひご利用いただきたいですね。

「万博は、行くなら早めに!」が鉄則!

白井 私は1970年の大阪万博以降、国内はもちろん海外で開催された万博にもしばしば足を運んでいるのですが…。「どの万博も出足はゆっくり」という点は共通しています。

70年大阪万博も愛知万博もミラノ万博も、開幕してしばらくの期間、会場内は意外にガランとしていて快適に回れるんですよね。ところが、終わりが近づくにしたがってどんどん混雑が激しくなり、「パビリオン入館に4時間待ち」みたいな状況になるんですよ。

だから、これだけは声を大にしてお知らせしたい。「万博は、行くなら早めに!」、これは鉄則なので、開幕券や前期券は値段以上に価値が高いと思いますよ。

堺井 実はおっしゃる通りなんです。万博って、開催期間がいつまでなのかを認識されていない方も意外に多いんです。または知っていても、「半年間もやっているんだから、そのうち行けばいいや」みたいに考えたりだとか。

ですが、後半になるほど混雑しだして、会場内を巡るのもなかなか大変になってくるので、できるだけ前半の早いうちに来られることをおすすめします。とはいえて初めて、パビリオンの予約制度を導入するなど少しでも混まない工夫はさせてもらっていますので、そこは期待をしてください。

また今回の万博は、最終の退出時間が22時になります。先ほどお伝えしたように、夜のエンタメも充実しており、17時以降入場限定の夜間券(大人3,700円)もありますので、会場までそれほど遠くない鶴見区の方にはおすすめかもしれませんね。

一お二人ともありがとうございました。区民のみなさんも、来年ぜひ会場でさまざまな体験をしてみてください。

チケットの種類について

※価格は税込です
※年齢は2025年4月1日時点の満年齢です。3歳以下の方は無料となります

項目	チケット名	概要	大人 (満18歳以上)	中人 (満12-17歳)	小人 (満4-11歳)
	開幕券	4月13日から4月26日まで 1回入場可	4,000円	2,200円	1,000円
	前期券	4月13日から7月18日まで 1回入場可	5,000円	3,000円	1,200円
前 売 チ ケ ツ ト	超早割一日券 (23年11月30日~24年10月6日まで販売)		6,000円	3,500円	1,500円
	早割一日券 (24年10月7日~25年4月12日まで販売)	会期中いつでも1回入場可	6,700円	3,700円	1,700円
	夏パス	7月19日から8月31日まで 11時以降何度も入場可	12,000円	7,000円	3,000円
	通期パス	4月13日から10月3日まで 11時以降何度も入場可	30,000円	17,000円	7,000円
	特別割引券 (会期終了まで販売)	障がい者手帳等をお持ちの方 及び同伴者1名が購入可能で、 会期中いつでも1回入場可	3,700円	2,000円	1,000円
会期中 販売 チ ケ ツ ト	一日券	会期中いつでも1回入場可	7,500円	4,200円	1,800円

[入場チケット窓口販売について]

これまでインターネットによる購入に限られていましたが、店頭での販売が開始されました。

- ・日本旅行 Tis京橋支店 (JR京橋駅構内) ☎ 06-6352-8641
- ・日本旅行 Tis大阪支店 (JR大阪駅構内) ☎ 06-6345-5987
- ・日本旅行 Tis新大阪支店 (JR新大阪駅構内) ☎ 06-6302-4106

詳しくは
こちら▼

